

公共事業事前評価調査(公共事業事前評価結果整理表)

主要目標番号	. - 2.(2)
対象事業	砂防事業
主要目標	土石流被害の防止

優先順位付け の考え方	対象地区・箇所名	個別事業の妥当性評価						事業間優先度の評価					事業間 ランク	評価委員会意見	総合意見	評価結果
		公共開 与、事 業執行 主体の 妥当性	経済効 率性	事業 実施、 規模 の妥当 性	整備 手法 の有 効性	環境 負荷 への 配慮	事業 計画 の熟 度	貢献度ランクの評価			副次効果ランクの評価					
								貢献度 ランク	過去の災害実績、事 業の緊急度、災害発 生の危険度(評点法)	被害軽減額	副次効果 ランク	評点				
									点	百万円						
過去の災害実 績、事業の緊急 度、災害発生の 危険度が高く、被 害軽減額が大き い地区を優先す る。	南巨摩郡身延町飯富・下天神沢川						a	11	1,886	1	1	S	-		実施	
	甲州市塩山牛奥・日川						a	11	16,064	1	1	S	-		実施	
								基準値	10	340	基準値	1.0				

副次効果評価調書

主要目標番号		. - 2. (2)		主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所 で想定される副次効果	評価の説明	評価結果
主要目標		土石流被害の防止					
評価対象地区・箇所名		南巨摩郡身延町飯富・下天神沢川					
主要目標項目	- 県民生活の豊かさ と経済の発展を支える 基盤充実	- 1. 交通の利便性の 向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上				
			(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上				
			(3) 市街地内の交通の円滑化				
			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上				
		- 2. 生活環境の向上	(1) 森林機能の維持・向上				
			(2) 憩い空間の創出				
			(3) 生活排水処理機能の向上				
			(4) 良好な市街地空間の確保				
			(5) 適正な居住空間の確保				
			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
			(7) 道路景観の向上				
		- 3. 農林水産業の振 興	(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上				
	(2) 農業生産力の向上						
	(3) 農業用排水能力の向上						
	(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)						
(5) 森林整備の効率化							
- 暮らしと経済活動の 安全性確保	- 1. 交通の安全性の 向上	(1) 歩行者等の安全性の確保					
		(2) 災害に強い道路の確保					
		(3) 都市災害防止					
		(4) 交差点の安全性、円滑性の向上					
	- 2. 洪水・土砂被害 の防止	(1) 洪水被害の防止					
		(2) 土石流被害の防止					
		(3) 崖崩れ被害の防止					
		(4) 地滑り被害の防止					
	- 3. 鳥獣被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減					
	副次効果項目	交通利便性	交通ターミナル機能の強化				
			アクセス機能の維持				
			主要渋滞ポイントの解消				
生活環境		水質の浄化					
		大気汚染の軽減					
		騒音・振動の軽減					
		良好な景観の創出					
		バリアフリー化の促進					
		ライフラインの強化					
		身近な緑地・交流の場の提供					
		飲雑用水の安定供給					
		糞尿の処理					
		地域の文化・学習等活動の支援					
各種情報の円滑な提供							
自然環境		水源涵養機能の向上					
	生態系空間の再生						
事故・災害防止	防火帯・延焼遮断帯の確保						
	緊急時の避難・救助機能の確保						
	被災時の被害波及の防止			緊急輸送道路の保全	1		
	既存施設の崩壊危険性の排除						
生産性	走行安全性の確保						
	林業生産力の向上						
	遊休農地の解消						
	新たな公共用地の創出						
	農地の保全						
その他	農林産物の販売促進						
	自然エネルギーの活用						
	リサイクルの推進						
	文化・歴史的資源等の保存・復元						
	他事業との一体施工						
	重要プロジェクトとしての位置づけ						

副次効果
評価合計 1

注1)「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果の欄に「」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。
 注2) 副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内でのランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合には1点とする。

副次効果評価調査書

主要目標番号		. - 2 . (2)		主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所 で想定される副次効果	評価の説明	評価結果
主要目標		土石流被害の防止					
評価対象地区・箇所名		甲州市塩山牛久・日川					
主要目標項目	・ 県民生活の豊かさと経済の発展を支える基盤充実	- 1 . 交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上				
			(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上				
			(3) 市街地内の交通の円滑化				
			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上				
		- 2 . 生活環境の向上	(1) 森林機能の維持・向上				
			(2) 憩い空間の創出				
			(3) 生活排水処理機能の向上				
			(4) 良好な市街地空間の確保				
	(5) 適正な居住空間の確保						
	(6) 歩行者等の通行空間の確保						
	(7) 道路景観の向上						
	- 3 . 農林水産業の振興	(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上					
		(2) 農業生産力の向上					
		(3) 農業用排水能力の向上					
		(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)					
(5) 森林整備の効率化							
・ 暮らしと経済活動の安全性確保	- 1 . 交通の安全性の向上	(1) 歩行者等の安全性の確保					
		(2) 災害に強い道路の確保					
		(3) 都市災害防止					
		(4) 交差点の安全性、円滑性の向上					
	- 2 . 洪水・土砂被害の防止	(1) 洪水被害の防止					
		(2) 土石流被害の防止					
		(3) 崖崩れ被害の防止					
		(4) 地滑り被害の防止					
	- 3 . 鳥獣被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減					
	副次効果項目	交通利便性	交通ターミナル機能の強化				
			アクセス機能の維持				
			主要渋滞ポイントの解消				
生活環境		水質の浄化					
		大気汚染の軽減					
		騒音・振動の軽減					
		良好な景観の創出					
		バリアフリー化の促進					
		ライフラインの強化					
		身近な緑地・交流の場の提供					
		飲雑用水の安定供給					
		糞尿の処理					
		地域の文化・学習等活動の支援					
各種情報の円滑な提供							
自然環境		水源涵養機能の向上					
	生態系空間の再生						
事故・災害防止	防火帯・延焼遮断帯の確保						
	緊急時の避難・救助機能の確保						
	被災時の被害波及の防止			緊急輸送道路の保全	1		
	既存施設の崩壊危険性の排除						
生産性	走行安全性の確保						
	林業生産力の向上						
	遊休農地の解消						
	新たな公共用地の創出						
	農地の保全						
その他	農林産物の販売促進						
	自然エネルギーの活用						
	リサイクルの推進						
	文化・歴史的資源等の保存・復元						
他事業との一体施工							
重要プロジェクトとしての位置づけ							
						副次効果 評価合計	1

注1)「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果、の欄に「」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。
 注2)副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内でのランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合には1点とする。

別紙2：砂防事業

		下天神沢川	日川												
過去の災害実績・緊急度		評点	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(1) 直近の災害発生の有無															
S 発生から3年以内	4														
B 発生から10年以内	2														
C その他	1														
(2) 過去10年間の実績被害															
人的被害の状況															
S 死者・行方不明者あり	4														
A 負傷者あり	3														
最大被災戸数															
B 5戸以上	2														
C 4～1戸	1														
重要な公共施設等(道路、鉄道、官公署、学校等)の被害実績の有無															
B あり	2														
災害弱者関連施設(病院、身障者施設、老人ホーム、幼稚園等)の被害実績の有無															
B あり	2														
(3) 過去10年間の避難実績															
B あり	2														
(4) 地域住民の意向															
B あり	2	2	2												
災害発生の危険度	評点	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(1) 地形地質の状況															
極めて不良(主な地質が火山噴出物、花崗岩、第3紀層、破砕帯であるものであり、かつ地すべり地形等を呈するもの)	2	2	2												
不良(主な地質が火山噴出物、花崗岩、第3紀層、破砕帯であるもの)	1														
(2) 植生の状況															
極めて不良(禿しゃ状態となっていたり、倒木が多数存在するもの等)	2	2	2												
不良(間伐がなされていない放置林であったり、単層林等で下層植生が育成していないもの等)	1														
(3) 保全対象上流の平均渓床勾配															
A 15度以上	3														
B 10～15度未満	2	2	2												
C 3～10度未満	1														
(4) 砂防設備の整備状況															
B 未整備	2														
C 低い(土砂整備率30%以下)	1														
(5) 計画上部の崩壊及び不安定土砂石の状況															
B 計画上部に崩壊及び流出する恐れのある堆積土砂石	2	2	2												
C 計画上部に崩壊又は流出する恐れのある堆積土砂石	1														
(6) 林況															
樹種															
C 針葉樹	1	1	1												
評点計		11	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0